

# とういん

議会だより  
130号



・ごみ袋の価格が変わります 4

・町政を問う 6

・委員会活動レポート 17

平成29年1月20日

12月定例会

発行 三重県東員町議会



# 福祉・教育設備の充実

## 一般会計 補正予算

### 補正予算の主なものは

- ・ 土地改良事業 1120万円
- ・ 学校施設整備費 942万6千円
- ・ 郷土資料館経費 80万2千円
- ・ 放課後児童施設修繕費 60万7千円 など

## 12月定例議会

### 主な質疑

12月定例会は、12月1日から16日までの会期で開かれました。平成28年度一般会計補正予算は、既定予算額に歳入歳出4744万7千円を増額補正し、予算総額は79億7607万2千円となりました。議案13件、発議4件が提出され、全会一致、一部賛成多数で可決しました。

**問**（大崎委員）「平成28年生活のしづらみに関する調査」の対象は。

**答**（地域福祉課長） 山田地区で、対象は69世帯です。

**問**（川瀬委員） 児童発達支援、放課後デイサービスの需要が増加傾向であるとのことですが、どのように考えていますか。

**答**（地域福祉課長） 利用には療育事業担当課とも連携しています。学校にも事業所を紹介していきたいと思えます。

**問**（鷲田委員） 旧笹尾第二保育園（バンブーキッズ東）の消防設備の修繕は必要なのですか。

**答**（子ども家庭課長） 消防の検査で、既存施設は

点検をしていくべきと指摘を受け、必要箇所の修繕をしていきます。

**問**（鷲田委員） 土地改良の基幹水利施設ストックマネジメント事業は、地方債を財源としています。地方交付税の対象となりますか。

**答**（産業課長） 後年度に、借入金50%が地方交付税に算入されます。

**問**（大崎委員） いなほ総合病院の負担ですが、いなほ市との利用実績比率を報告してください。

**答**（健康づくり課長） 平成27年度東員町の実績は救急搬送外来入院で15.64%、人口比では35.69%です。

### 反対討論（大崎議員）

町長、副町長、教育長と議員の期末手当の条例改正に反対しました。その予算が計上されていますので、反対します。

### 賛成討論（山崎議員）

すべて重要な予算であるとともに、適正な積算根拠の基に計上されていると認められるため、賛成します。

# 特別会計 補正予算

## 国民健康保険

既定予算に歳入歳出それぞれ59万5千円を増額補正し、予算総額を32億8080万3千円とするものです。人事院勧告に伴う人件費などで増額となります。

(全員賛成)

## 介護保険

既定予算に歳入歳出それぞれ4281万2千円を増額補正し、予算総額17億784万4千円とするものです。

保険給付費で各サービス費の組み替え、負担金など精算の返還金、繰出金を計上し、人事院勧告に伴う人件費などで増額となります。

(全員賛成)

## 下水道事業

既定予算に歳入歳出それぞれ3188万8千円を増額補正し、予算総額を9億6906万5千円とするものです。

六把野新田や鳥取地区などでミニ開発の予定があり、下水道工事費、人事院勧告に伴う人件費などで増額となります。

(全員賛成)



冬でも元気な子どもたち（城山小学校）

## 国へ意見書を提出しました

### ◆地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書

議会運営委員会から提出され、採択されました。

### ◆北朝鮮の核実験と弾道ミサイル発射実験の即時停止を求める意見書

鷲田昭男議員から提出され、採択されました。

### ◆安心な社会保障と強い地域経済を構築するための地方財政措置を求める意見書

川瀬孝代議員から提出され、採択されました。

# 条例

## 生ゴミの水切りをして

## ゴミを減量しよう

### 東員町廃棄物の減量及び適正処理の条例改正

指定ごみ袋の販売価格は実費価格でしたが、一般廃棄物（家庭ごみ）処理の有料化を導入し、手数料として指定ごみ袋の価格に上乗せして販売します。

桑名広域清掃事業組合で共同処理を行う桑名市、木曾岬町と指定ごみ袋の規格と価格を統一します。

販売価格は、可燃ごみ大袋・不燃ごみ・プラスチックが10袋入りで、可燃ごみの小袋は15袋入りで200円になります。

施行日は平成29年10月1日からです。従来の指定ごみ袋は、平成29年12月31日まで使用できます。

### 主な質疑

**問**（鷲田委員）桑名広域清掃事業組合で、どのような経緯でごみ処理の有料化に至ったのですか。

**答**（環境防災課長）平成25年12月に木曾岬町から打診がありました。そのあと10回ほど協議を進め、有料化・統一化に至りました。

**問**（山本委員）木曾岬町と桑名市の現状の取り組み方はどうですか。

**答**（環境防災課長）木曾岬町は平成27年4月から1袋35円を20円に引き下げています。

桑名市は平成28年12月議会に上程され、1袋15円を20円に改正する予定とのことです。

### 反対討論（大崎議員）

家庭ごみ収集事業に手数料上乗せは、ごみ袋の大幅値上げになります。行政は値上げの前に説明会などやるべきことがあるはずですが、生活弱者には大きな負担増であり反対します。

### 賛成討論（石垣議員）

有料化により、ごみの排出抑制や再生利用の促進、排出量に応じた負担の公平性および住民の意識改革が期待できるものです。

なお、住民の皆さんへの周知徹底を図られるよう求め、賛成します。



力強さが響きます

**議員報酬と費用弁償の条例改正**

**町長、副町長と教育長の給料と旅費等の条例改正**

人事院勧告により、国家公務員のボーナスを「0・1カ月分」引き上げる勧告がありました。

これに基づき、議員の期末手当、町長、副町長と教育長の期末手当支給率を人事院勧告の引き上げに準拠し、改正するものです。

議員と三役は、期末手当を「0・1カ月」引き上げ、12月の期末手当支給率を「100分の215」から「100分の225」に改正します。

平成29年度以降は、6月期、12月期の期末手当が均等になるよう配分するものです。

**町長、副町長と教育長の給料と旅費等の条例改正**

**賛成討論 (山崎議員)**  
人事院の引き上げ勧告によるものであり、何ら問題はないことから賛成します。

**反対討論 (大崎議員)**  
財源が厳しくなる中で住民負担が増えています。そのような中で引き上げに反対します。

**議員報酬と費用弁償の条例改正**

**反対討論 (大崎議員)**  
人事院勧告に準拠する必要はありません。議員は非常勤であるからです。町民の暮らしを考えると、町民は議員手当での増額を許さないと考え、反対します。

**賛成討論 (山崎議員)**  
人事院より引き上げの勧告があったことに準拠し、正当な勧告に基づく条例改正であると認められるため賛成します。

※人事院勧告とは………人事院は国家公務員の人事・給与などを取り扱う機関であり、民間企業と公務員の給与水準を均衡にさせるため、社会情勢などを考慮し、公務員給与の引き上げや引き下げの勧告を行っています。

# 各議員の賛否

議案の審議結果です。賛否の分かれた議案のみの表示です。他の議案は全会一致で賛成しました。

## 平成28年第5回(12月)定例会

審議結果	議案名	議員名														
		大谷勝治	片松雅弘	三林浩	石垣智矢	山崎まゆみ	近藤敏彦	島田正彦	南部豊	水谷喜和	鷲田昭男	川瀬孝代	三宅耕三	山本陽一郎	大崎潤子	
可	東員町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可	町長、副町長及び教育長の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可	東員町廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可	平成28年度東員町一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可	地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退

議長(一)は採決に加わらない。ただし、可否同数の場合は議長裁決。○は賛成、×は反対、退は退席。

# 一般質問

# 町政を問う

1. 山崎まゆみ	7
1. 東員町の「女性活躍推進」の取り組みについて	
2. 「高校生議会」、「子ども議会」について	
2. 石垣 智矢	8
1. 東員I・C周辺地域の開発について	
2. 本町のPR戦略について	
3. 片松 雅弘	9
1. 東員町地域防災計画について	
2. 定住促進の取り組みについて	
4. 南部 豊	10
1. 農業政策について	
2. 高齢者の運転免許証返納について	
5. 鷺田 昭男	11
1. 公共施設等の今後の計画について	
2. ゴミ問題について	
3. 高齢者の介護について	
4. 交通安全対策について	
6. 川瀬 孝代	12
1. 児童虐待対策について	
2. 子育て施策について	
3. 防災力の向上と整備について	
7. 大谷 勝治	13
1. ボランティア活動団体・組織の育成と支援体制の確立について	
2. 学校への住民参加について	
3. 安全対策について	
8. 水谷 喜和	14
1. 各種補助金団体について	
2. 地域・住民の声は	
9. 三林 浩	15
1. 指定ごみ袋の販売価格について	
2. 防災・防犯の向上について	
10. 大崎 潤子	16
1. ごみ袋の統一化について	
2. 交通安全対策について	
3. 魅力ある町づくりについて	

一般質問とは、町政全般について、町長の考えや意見を求め、事情をただしたり、議員や住民の意見などを述べることをいい、定例会のみ行われます。

今定例会では、10人の議員が質しました。

原稿は質問者が作成したものを掲載しています。

## 女性活躍推進の取り組みは

### 実施していききます

#### 問

全ての女性が活躍できる社会をつくることを国の成長戦略の中核とし、『女性活躍推進法』が平成28年4月1日からスタートしました。

働いている女性やこれから働く女性や、個性と能力を發揮し、生き生きと働ける社会の実現を

指しています。

東員町では、平成25年に『第二次東員町男女共同参画プラン』を策定し、方針決定の場に男女共に参画できるように明記しています。

①政策方針決定の場に女性の参画を進めるべきです。審議会に女性委員の登用率は、いかがですか。

②男女共に働きやすい職場環境づくりをし、性別にとられない管理職の登用をしていますか。

#### 答

町長 政策方針決定の場や管理・指導的立場に女性が参画することは当然で、男女それぞれの視点を踏まえ住民ニーズに的確に添えていきます。



山崎まゆみ

再質問（一問一答）

#### 問

町審議会などの登用の際、公募枠を増やせますか。

#### 答

町長 法定設置を義務付けられている委員会以外では、公募を増やし、幅広く住民に呼び掛けていきたいと思えます。

高校生議会は

#### 問

平成28年夏から選挙権年齢が18歳以上に

#### 答

引き下げられ、若者が地域のまちづくりや政治を考える機会づくりのために『高校生議会』や『子ども議会』の開催はいかがですか。

#### 教育長

若者が地方行政や選挙に関心を高める取り組みは重要でありますが、東員町に高校がないため『高校生議会』は困難です。

『子ども議会』は過去にも開催をしました。

現在、町内各小中学校で自分の地域を考えたり交流したり、地域文化や歴史を学ぶ取り組みをしています。



女性と男性が共に知恵と力を出し合っ

石垣 智 矢



# 三和地域開発のアンケートを 前向きに取り組みます

**問** 9月定例会で東員インターチェンジ周辺地域に係る意見書が提出されたのを受け、今後の三和地域の開発をどのように考えていますか。

**答** 建設部長 土地利用の方向性を示すため、都市計画マスタープランの改訂を現在も進めています。また、この地域は住居系の市街地が形成されていないため、住居開発の手法を三重県と協議しています。

しかし、地元自治会の発意による開発方法しかないため、自治会の協議が整い次第、町も支援していく予定です。

再質問（一問一答）

**問** 既存集落活性化型地区計画の方法が、住居開発の唯一の道だと考えます。地域住民にこの方法を周知してはどうですか。

**答** 建設部長 県と協議を進め、この計画の事例も集めた上で、地域の皆さんに説明していきます。

**問** 平成8年に「三和地区のまちづくりアンケート」が行われていますが、とても古いアンケート結果です。三和地域を対象に再度アンケートを行っていただけませんか。

**答** 建設部長 アンケートは、地元の声を反映させる有効な手段ですので、前向きに取り組んでいきます。

## 本町のPR戦略は

**問** 東京にある「三重テラス」や「ええとこやんか三重」を活用した、本町のPR戦略を伺います。

**答** 総務部長 都市部でのPRは、東員町を知っていたら良い機会ですが、まずは東員町の皆さんに、幸せを実感していた



東京で三重の特産物販売（三重テラス）

いただくことが重要と考えています。

現在はどちらの施設も活用していませんが、パンフレットの設置などを早急に取り組む考えです。

再質問（一問一答）

**問** 東京でPRすることを重要視するのではなく、他市町に住民がPRに行く住民参加型の戦略、まちおこしを併用した戦略を考えてみてはどうですか。

**答** 町長 非常に有効な手段だと思います。まずは、町内の力を蓄えることに専念し、いずれは住民参加型の方法も検討していきたいと考えています。



## 東員町地域防災計画は

### より一層連携に努めます

#### 問

近年、さまざまな自然災害が発生しています。東員町も多様な災害を想定して、平常時から行政と社会福祉協議会、自治会などお互いの役割を明確にして協力することが重要ではないですか。

#### 答

生活部長 地域防災計画は平成27年3月



片松 雅弘

に改定を行い、新たな被害想定のもとで、町や住民、ボランティアなどが実施する対策の役割分担を明確にしています。

この計画に基づき、計画策定だけで満足するのではなく、職員は計画を個々で理解し行動できるように訓練をしています。

しかし、住民の皆さんをはじめ、自主防災組織、各種団体の皆さんに対しては細部にわたり把握されていないのが現状です。

地域の防災訓練や各種団体に出席し、普段から顔の見える関係を築くことで、より一層連携できるものと考えています。

#### 再質問（一問一答）

#### 問

「東員町地域防災計画」には災害ボランティアセンターは町が設置すると明記してありますが、社会福祉協議会も災害ボランティアセンターの設置をしています。どちらが主体で、どちらが費用を負担するのですか。

#### 答

生活部長 町が設置し社会福祉協議会が運営を担います。設営にかかる費用は町が負担します。

#### 定住促進の取り組みは

#### 問

『東員町を人口3万人にしましょう』東員町は名古屋、四日市などの通勤圏でもあり東員インターも開通し便利になりました。

住み良い町でも知ってもらえなければ意味がありません。町としてどんなアピールを考えていますか。

#### 答

町長 本町の「災害に強い」「子育てがしやすい」などの魅力は、さまざまな場面で発信してきていますが、新しくPRパンフレットの作成もしています。

町制50周年にも併せてハウスメーカーと連携した情

報発信、子育て世代に向けたSNS活用など、さらに広報に力を入れて取り組んでいます。

本町は健康長寿のまちでもあります。まずは移住者も含め、東員町に住んで良かったと実感していただけるよう取り組みます。



各自治会の防災倉庫

南部 豊



# 特産品づくりの取り組みは 観光資源になると期待します

**問** 長深地区の耕作放棄地などを利用した、東員町の特産品づくりの取り組みを伺います。

特産品として何年後をめぐりに、どれくらいの収穫量と、目標金額を目指すのですか。

フルーツパークの規模および、どのような目的、効果を考えていますか。

**答**

建設部長 特産品として、新種のミニトマトは、1棟800㎡のミニールハウスを2棟建て、苗木2800本をバック栽培で5月上旬から収穫し、11月末まで継続して収穫ができ、2棟のミニールハウスで16・8tを見込んでおり、販売収入は1kg当たり2000円を見積もり、収穫口スを引いた3000万円の収入を見込んでいます。

現在、6700㎡の畑地を借り上げ、事業をスタートしています。その後、拡張していく計画です。本町

の観光資源づくりになるものと期待しています。

再質問（一問一答）

**問** 一反当たりの収益をどれくらい見込んでいますか。

**答**

建設部長 ブルーベリーは、全国平均で苗木100本を想定して、136万円を、ブドウは苗木50本で想定し、180万円を見込んでいます。

高齢者の運転免許証返納は

**問**

テレビ、新聞などで高齢者の皆さんの悲惨な交通事故報道に、心を痛められている皆さんも多くおみえのようだと思います。そこで運転免許証の自主返納された方へどのような支援をされていますか。

**答**

総務部長 現在、返納制度の取り組みは行っています。今後、高齢者の皆さんが

生活の一部として利用してもらえる公共交通の仕組みづくりに努めます。

再質問（一問一答）

**問**

3台の中型オレンジバスを小型化し、幅広い対応ができませんか。23自治会に自由に使える医療・買物車両の貸与ができませんか。

**答**

総務部長 今後同じサイズのバスがいるかについては、もう少し違った取り組み方もあると考えています。時間をかけて考えていきます。



長深地内のブルーベリー

鷺田 昭男



## 新処理施設のごみ対策は

### 何も変更はありません

**問**

生ごみについては、現在固形燃料化し、RDF施設で処理をしています。平成32年度には、この施設は無くなり全く新しい施設で焼却することになります。

**答**

生活部長 三重県によるRDF発電事業が平成32年度末で終了することに伴い、平成33年度以降は、現在建設に向けて準備を進めている新ごみ処理施設で、焼却方式による可燃ごみ処理を行うことが決定しています。

新ごみ処理施設は安全面や環境面、さらに経済面にも優れ、ごみ処理経費の節減効果も期待しています。新ごみ処理は、可燃ごみをRDF化している部分を焼却方式に変わるもので、収集方法の変更やごみ減量の方針、分別方法など何も変更はありません。しかし、将来的には、ご

み処理にかかる経費には生産性が無く、可能な限り減らすべき経費であることから、ごみ減量に加え、収集の回数や方法の見直しが必要と考えています。

現在、問題点や課題などを把握するためアンケート調査を実施しています。

今後、ごみの総量を減らすことを第一に、生ごみは水切りの徹底と堆肥化の推進、プラスチック製容器包装、瓶、缶、ペットボトル、紙、布など、再資源化できるごみは徹底した分別を行います。ごみの減量を一層推進することで、さらなる経費の節減と環境負荷の低減を目指します。

再質問（一問一答）

**問**

町長に生ごみの処理の考え方を伺います。

**答**

町長 可燃ごみの重量の半分は生ごみであることから、生ごみだけを分別して回収する実証事業を行いました。

さまざまな問題もあり、難しいとの結果となりましたが、生ごみを分別回収することをあきらめず、今後もあらゆる方法を検討したいと考えています。



施設配置図

- 新設  
①焼却施設
- 既存施設（継続活用）  
②リサイクルプラザ  
③プラスチック圧縮  
梱包施設  
④管理棟
- ⑤RDF化施設  
⑥RDF発電所  
（企業庁）

①が新焼却施設予定地です

# 児童虐待対策は 支援提供に努めます



川瀬孝代

## 問

平成27年度に全国の児童相談所が対応した虐待相談件数は、10万件を超えました。

社会的な理解や関心が高まり、隠れていた虐待が表面化し、身体的暴力だけでなく「心理的虐待」が増えています。

町の児童虐待の現状と早期発見と防止の取り組みはどうですか。次に法改正による支援拠点整備の考え方はどうですか。

また、虐待に関する情報の共有化や連携のための体制整備はどうですか。

## 答

**町長** 児童虐待は、心身の成長、人格形成に大きな影響を与えます。養育に問題がある親の支援など、乳児期の子育て支援への充実が重要課題です。保健師の乳児家庭全戸訪問などで保護者との信頼関係を構築し、相談体制づくりをしています。妊娠期から子育て期まで切れ目のない

支援提供に努めます。

拠点整備「母子健康包括支援センター」の設置は検討してまいります。

**福祉部長** 本町でも虐待は増加傾向です。要保護児童等対策地域協議会では、地域住民や学校など関係機関からの虐待に関する情報を事務局で集約しています。

関係者会議などでケースの管理をし、迅速な支援、対応が行えるよう連携、情報の共有を図っています。

## 防災力向上と整備は

## 問

自然災害に対する認識を高め、防災体制を充実、強化していくことが必要です。

**自主防災コミュニティリーダー** 養成への取り組みとマンホールトイレ設置への考えはどのようですか。

## 答

**町長** 現在、自治会長が自主防災組織のリーダーをしているところ

がほとんどです。いざというとき、リーダー的役割を担える人材育成に協力していきたいと考えています。

**生活部長** 災害時のトイレ対策は、重要視されています。マンホールトイレの設置は避難所生活への安心感は大いと考えます。

現在、各避難所に10基の簡易トイレが配備されていますが、適切な配備数を施設管理部門と調整をし、検討できればと思います。



マンホールトイレの設置を

## 活動団体の育成と支援は

## 推進していきます



大谷 勝治

### 問

ボランティア活動団体組織の育成と支援体制の確立について、次のことを伺います。

① 高齢者が免許証を返納したときの本町の支援策はありますか。

② 笹尾・城山地域のシニアクラブが平成29年度から組織変更となります。今後

本町の支援の考えを伺います。

③ 認知症予防と徘徊の対策をどのように考えていますか。

### 答

福祉部長 ① 現在、高齢者の移動手段は公共交通機関やオレンジバス、介護タクシーなどの利用と、買い物では宅配サービス、配食サービスなどの活用です。

また町内一部地域では住民が担い手となり、高齢者外出サポートを実施しています。今後は地域の支えあいが広がるまちづくりを推進します。

② 笹尾・城山地区では1自治会1単位シニアクラブの

推進に向け、シニアクラブ連合会と連携を図り取り組めます。さらに地域活動ができるよう各地域の支援に努めます。

徘徊対策では「高齢者見守りネットワーク事業」と「おでかけあんしんネットワーク事業」の整備を進めています。

認知症になっても安心して住み続けることができるまちづくりを目指します。

### 安全対策を

### 問

園児の送迎時の安全対策と、城山球場沿い道路はトラックの往来が多く、危険な状況です。対策を伺います。

### 答

教育委員会事務局長 近隣での用地確保が可能な園は、敷地の増設をしています。また、各園とも送迎時間をずらすなど保護者へ周知と協力をお願いしています。

建設部長 早急に警察と協議をし、対策を行います。

### 再質問（一問一答）

### 問

町道六太弁天山2号線で、歩道のない区間の整備予定はありますか。

### 答

建設部長 現在、未整備区間であることから、今後、歩道の設置に向け検討します。



平成27年度は約11万5千人が利用しました

# 今後の町の観光情報発信は 観光推進を支援します



水谷 喜和

## 問

本町の観光情報発信の要として、平成18年に華々しく設立された観光協会が、平成28年度に入ってから運営がうまく回っていないような話を聞きますが、現状はどのような状況になっていますか。

また、今後の町の観光情報発信はどのような方法で行うのか伺います。

## 答

**建設部長 観光協会** は平成22年度に法人化され、町の観光の普及を行うため観光行事やイベント企画を行うことで、観光振興を通じた地域づくりに尽力をいただいています。しかし、昨年あたりから組織の運営方針など役員相互の意見対立などにより、組織が弱体化していると認識しています。

今後は、熱意と実行力のある方を観光推進の要になっただけのように、町としても支援していきます。

## 地域・住民の声は

## 問

役場には自治会や各種団体、住民から多くの要望や苦情が寄せられると思います。どのように情報の保管管理をしていますか。また、マニュアルは作られていますか。

## 答

**総務部長 個人、自治会からの要望やHPの意見箱、つぶやきポスト、各課へのメールなどの方法で寄せられます。**

町政に対する住民の信頼確保を目的に、平成28年5月に取り扱い要領を定めています。

個人からの要望などに係る様式は特に定めていませんが、広聴窓口として政策課が受け付け、担当部署で回答しています。

自治会からの要望なども、要望書の様式は定めていません。担当部署が受け付け

し、内容を十分に聞いて、おむね2週間以内に回答をしています。要望や苦情などは、回答した課で保管管理しています。

## 再質問（一問一答）

## 問

各種要望などを担当課で受け付け、回答するとの答弁ですが、貴重な意見や要望などの情報は、全庁で情報の共有化をする考えはありますか。

## 答

**総務部長 幹部会**で情報の共有化を図っており、今後も共有化に努めていきます。



まちの風物「コスモス畑」始めて25年

三  
林  
浩



## 指定ごみ袋の販売価格は

## 手数料上乘せで値上がります

**問** 指定ごみ袋の価格販売について次のことを伺います。

値上げに至る経緯と、理由は何ですか。

**答** 生活部長 現在、桑名広域清掃事業組合

で、ごみの共同処理を行っている構成市町は、それぞれ規格、価格が異なる指定

ごみ袋を使用しています。

平成25年末に木曾岬町から指定ごみ袋の価格改定について申し出があり、ごみ袋統一化の検討を始めました。桑名市は引き上げを考

えています。

本町としてもごみ袋については20年以上原価販売を行ってきたことに加え、ごみ袋の価格に一定の手数料を上乘せした「ごみ処理の有料化」は、ごみの減量を進める上でも有効であると考えることから、値上げを検討することにしました。

併せて、平成33年度から稼働予定の新ごみ処理施設で、ごみの共同処理を行うことから、同一施設利用者

同一負担が望ましいとなりました。

ごみ袋の価格および規格を統一し、一括発注の上、全く同じものを販売・使用してはどうかとの提案もあり、担当者レベルで検討しました。

その結果、新ごみ処理施設稼働に併せてのごみ袋統一化の第一段階として、各市町で現在使用しているごみ袋の価格および規格を統一した方がスムーズに移行できることから、平成29年10月1日から各市町が統一する方向で協議しました。

本町では現在の可燃ごみ用指定袋の大サイズが1枚当たり12・25円から20円となります。

再質問（一問一答）

**問** 新ごみ処理施設の稼働時に合わせての値上げはいけませんか。

**答** 生活部長 ここ数年

ごみの減量が進まない状況です。町民の皆さんには、これまで以上にごみを減量することで「袋の使用枚数を減らす」「小サイズの袋を使用する」など工夫を求めたいと思います。



ごみ袋、値上がります

# 有料化するための説明会は 承諾前なので控えました



大崎潤子

## 問

平成28年10月6日の  
全員協議会で、平成  
29年10月1日からごみ袋を  
桑名広域清掃事業組合で統  
一した規格、料金とし、12月  
議会に関係する条例改正の  
提案があります。その後、  
ごみ袋の変更について「広  
報とういん」やHPで、町民  
に周知を図りたいと説明が  
ありました。

ごみ袋は現在、大20枚入  
り245円、小25枚入り1  
79円です。統一すれば大  
10枚入り200円、小15枚  
入り200円と、大幅な値  
上げになります。

値上げの理由は、①コス  
ト意識が生まれてごみの量  
を減らせる②ごみを多く出  
す人が多く負担するとして  
いますが、本当に有料化で  
ごみは減るのでしょうか。  
公平性はごみの容量に応じ  
た公平性にすぎず、一律に  
全ての家庭ごみを有料化し、  
町民に負担を求めることは、  
所得格差が広がる中、町民

負担が大きくなります。

ごみ減量のためには、住  
民目線に立った懇談会を丁  
寧に何度も開き、住民の意  
識改革を進めることが大切  
です。有料化という強制的  
手段でなく町民の自覚や自  
発性を引き出す援助が求め  
られています。

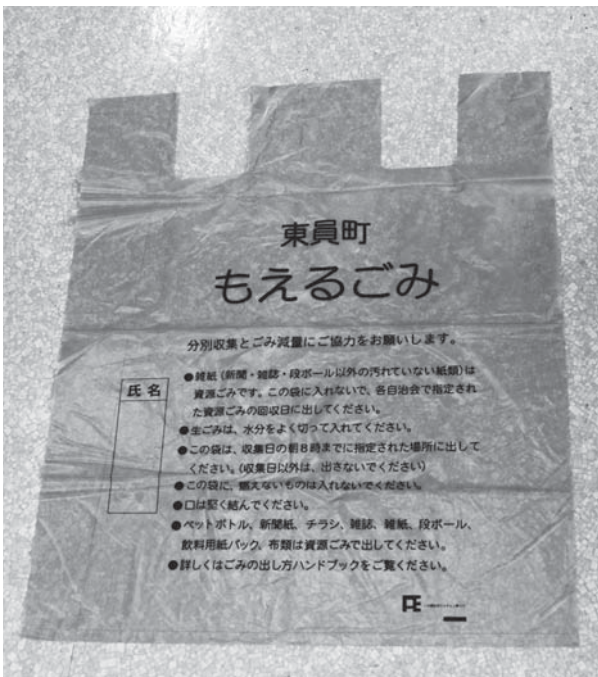
町財政が苦しいからとい  
って、取りやすいところか  
らお金を取る安易な考えは  
困ります。

次の点を伺います。  
手順が全く逆です。環境  
省の一般廃棄物処理有料化  
の手引きには「有料化の検  
討段階から住民との意見交  
換、情報提供を行うことが  
重要」「説明会の開催、広報  
誌など活用し周知徹底を図  
ること」とあります。住民  
に説明する時間は十分にあ  
ったはずですが、なぜ説明会  
を開催しないのですか。ま  
た、ごみ減量の取り組みに  
ついて伺います。

## 答

生活部長 ごみ袋統  
一化に併せて、ごみ  
袋の価格を一般廃棄物の処  
理手数料とする「ごみ処理  
の有料化」を予定していま  
す。議会での条例改正が必  
要のため、議会の承諾前の  
公表を控えました。

今後、あらゆる方法で値  
上げに至る経緯など周知し、  
混乱が起きないように努めま  
す。生ごみの水切りの徹底、  
堆肥化を推進します。



1枚12.25円が20円に



# 委員会活動レポート



シェンパツハ・サボー

研修日 10月25・26日

議会広報常任委員会

読まれて伝わる議会だより

1日目は全国町村議会議長会主催の町村議会広報研修会に参加しました。

全国各地から約600人以上の地方議員が参加し、議会広報のより良い編集方法などを学びました。

「分かりやすく伝わる広報誌」をテーマに、あくまでも読者の立場になって考えるのが大事だということでした。

ポイントは3点ありました。

①「短く書く」

余分な文字を削り取り、伝えたいことを明確にする必要があること。

②「重複を省く」

知らない間に重複する言葉を使っている。意味の重複も省く作業をしなければならぬこと。

③「具体的に書く」

文章を見たときに、イメージができる構成にしなければならぬ。

他にも、専門用語ばかり



ええとこやんか三重

が並ぶ文章では、誰も読んでくれないということでした。

2日目は、NPO法人ふるさと回帰支援センター内の「ええとこやんか三重移住相談センター」と三重県のアンテナショップである「三重プラス」を視察しました。

今回の視察研修で、広報の重要性を再確認し、今後の広報誌作りに、より一層励んでいきたいと思えます。



# 追跡

## あの質問は どうなったんや？

議員が、過去の本会議で行った一般質問の中から、その後どのように町政に反映されたかを追跡し、皆さんにお知らせします。

### こうなりました



誘導員が配置され、投票所への混雑は緩和されました。

### 投票所の混雑緩和は

**Q** 神田地区投票所の駐車場は、混雑するので出入り口を明確にするために一方通行にできませんか。  
(平成28年3月議会)

**A** 有権者数も多く、進入路も分かりづらいので関係者と協議していきます。

## ご愛読、ありがとうございます

### 川瀬委員長

議会の審議内容や活動状況を、より身近なものになるよう、分かりやすい広報誌の作成に努めました。

### 石垣副委員長

「知る」ことの大切さ、言葉の重さを学びました。今後、さらなる議会広報に尽力していきます。

### 片松委員

限られた範囲での紙面の難しさや広報の奥の深さを感じました。親しみのある読んでもらえるよう一生懸命頑張りました。

### 三林委員

「議会だより」を少しでも多くの皆さんに愛読してもらえよう努めました。

### 山崎委員

定例会が閉会すると間髪入れず始まる広報委員会。議会の様子や内容を分かり易く伝えるよう配慮しました。

### 大崎委員

見やすく、分かりやすく親しまれる紙面づくり、今後も取り組みます。クイズはがき、お待ちしております。



# 読者の声

たくさん感想を寄せていただき、  
ありがとうございます。

読みやすく分かりやすいです。楽しんで読んでいます!!

(笹尾東3 女性)

機会があれば議会を傍聴してみたいと思います。

(城山1 女性)

読みやすく写真入りで様子がよくわかります。

(長深 女性)

議会だより毎回拝読しています。住民のために頑張っている姿が良くわかります。

(笹尾西4 女性)

いろいろな意見が良くわかっていますね。

(笹尾東3 女性)

以前に比べ、ずいぶんわかり易い議会だよりになったと思います。ピンクに色付けされている事の効果が大きいと思います。

(城山3 女性)

議会だよりが好きです。

(城山1 男性)

議員のみなさま、町政に御尽力していただき、おつかれさまです。議員の方の活動については、普段知る機会がない中「議会だより」が大変役立ちます。

(城山3 男性)

字の大きさ、写真掲載など読む人の立場になっていろいろと考え作成されている事が読んでいて伝わってきます。ありがとうございます。自分達の生活に関する事なので1人でも多くの人に読みがれていくといいですね。

(笹尾東2 女性)

議会だよりの「追跡」コーナーは、とてもよいと思います。議会では「検討します」との回答が多いので、継続的に追跡してください。

(笹尾東4 男性)

一度は是非議会傍聴したいと思っています。

(笹尾西4 男性)

※ 内容は原文のまま掲載しました。ありがとうございました。

## 3月議会を 傍聴してみませんか

次回の定例会は  
平成29年3月1日に開会予定です。  
傍聴、お待ちしております。

皆さんの声を  
聞かせてください

読みやすく分かりやすい「議会だより」の作成に心掛けています。皆さんが読まれてどう思われますか、どう感じますか。  
「意見、」感想をお聞かせください。

# クイズ当選者

今回も多数のご応募をいただき、ありがとうございます。

正解は

問1 5議案

問2 10人

問3 9月4日

多数の正解者の中から抽選の結果、当選された15人の方に図書カードを贈呈します。

- \* 穴 太 佐藤 公治様
- \* 穴 太 佐藤 正春様
- \* 六 把 野 諸戸 紘子様
- \* 大 木 伊藤 雄様
- \* 南 大 社 近藤万里子様
- \* 長 深 広田 洋子様
- \* 中 上 廣田 通様
- \* 笹尾西2 鳴神 鶴子様
- \* 笹尾西4 井上 英子様
- \* 笹尾東3 大島 幸子様
- \* 笹尾東3 伊東 俊子様
- \* 笹尾東3 川添まゆみ様
- \* 城山1 中村 礼子様
- \* 城山1 木村 一誓様
- \* 城山2 隅田 竜徳様

## まちの話題

# 石取祭初期の地車(四輪)が大木自治会に保存されていました

平成28年12月1日、桑名石取祭が「ユネスコ無形文化遺産」に登録されました。

祭りの起源は江戸時代初期ともいわれ、初めは四輪地車でしたが、現在は三輪祭車になっています。



地車の屋根→



右側が四輪地車



最古と思われる「現存四輪地車」を東員町大木自治会(大木神社)が保存していましたが、このたび、桑名春日神社、石取保存会へ寄贈することになりました。



木綿の刺繍

### 議会広報常任委員会

- 委員長/川瀬 孝代
- 副委員長/石垣 智矢
- 委員/片松 雅弘・三林 浩
- 山崎まゆみ・大崎 潤子

議員の寄附は罰則をもって禁止されており、議員に寄附を求めることも禁止されています。

また、年賀状など(答礼のための自筆によるものを除く)を出すことも禁止されています。

一般質問の議事録はホームページで公開しています。議会事務局でも閲覧できます。